

花ことば 職員評価表 児童発達支援

H30.9実施

	チェック項目	はい	いいえ わからない	工夫している点、課題点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	利用しやすい環境づくりを継続していく。
	② 職員の配置数は適切であるか	5	0	規定に定められている職員配置を実施している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2	一人一人の発達課題に応じた環境づくりを丁寧にしていく。 子どもたちのかごが名前のみになって読めないのでマークなどをつけてわかりやすくする。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	職員間で振り返りを行いながら日々の活動に取り入れていく。
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	今回実施したため、今後につなげる。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	ホームページをリニューアル中。 アンケート結果をホームページに掲載していく予定。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	第三者による外部評価は実施できていないので、今後検討していく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	研修会に参加し、資質向上に努める。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	個別支援計画書の見直しを行い、評価、課題を定期的に実施していく。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	職員間で情報共有しやすいようアセスメントツールを使用していく。
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	個別支援計画書の中で目標設定、支援内容を明確にし、個別療育、集団療育の支援について細かく記載していく。 集団に参加している人の目標を追加する。
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	プログラムを計画する際は、職員間で話し合いを持ちながら、子どもの状況・課題に合わせたプログラム作成に取り組んでいる。
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0	個別療育、集団療育を組み込みながら取り組むようにしている。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	日々の支援の前後で話し合いを行う事で、振り返り、気づきを報告している。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	記録の徹底を周知していく。
関係機関	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	モニタリング報告書を作成し、ご家族へ説明を行っている。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	担当者会議に参加し、利用者の状況把握、報告に努めていく。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	情報共有に努め、支援を行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2	相互受け入れが難しい

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1	状況により対応している。	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	保育園や幼稚園の様子を見たいので、検討していく。	
	㉒	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	就学後の利用がない場合は、就学後報告が出来ていない。今年から、就学時の報告書等を作成していく予定。	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	自立支援協議会や社会福祉協議会などの研修に参加している。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	保育園や幼稚園の集団に参加できるよう検討している。	
	㉕	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	自立支援協議会や社会福祉協議会などの研修に参加している。	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	ご家族との連絡、報告は密に行い、利用者本人の情報共有に努めている。	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	0	子どもの状況、課題を把握し、ご家族へ伝えるよう心掛けている。	
	保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	新規契約時に必ず説明し、コピーをご家族へ渡している。
		㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	児童発達支援計画書を更新、作成した場合は必ず説明し同意を得ている。
㉚		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	相談を常に受けられる状態にしている。	
㉛		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	父母の会の立ち上げが必要か検討している。	
㉜		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	相談を常に受けられる状態にしている。ご意見ボックスなども検討していく。	
㉝		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	花ことばたより、ホームページを作成し、発信している。ホームページにも花ことばたよりを掲載していきます。	
㉞		個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	注意している。	
㉟		障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	子どもの様子を見ながら、意思疎通の方法を変化させている。	
㊱		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	地域の方との交流はないため今後検討する。	
非 常 時 等 の 対 応		㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	重要事項説明書に記載している。室内にも掲示して注意喚起していきたいと思う。
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3	避難についての話はしているが、訓練はまだ実施できていない。 避難訓練を計画していく。	
	㊴	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	病院受診後、書類対応する。医師指示書の保管が必要か検討する。	
	㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	事故につながらないよう細かな事例も記入する。表を作っていく。	
	㊷	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	虐待防止研修受講者が、資料作成後、周知していく予定。	
	㊸	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	記録に理由、時間を記載していないので、今後は記載を徹底していく。	